

《学校教育目標》主体的に学び、社会とつながり、未来を創る力を育みます。



# SAKAIJI JHS

## 境木中学校学校だより 2026

令和8年5月11日



横浜市立境木中学校

校長 河野 新

〒244-0802 横浜市戸塚区平戸 3-48-2 TEL 045-822-8626 Fax 045-826-3826

### 自分たちの学校は自分たちで作る！

#### ～生徒総会に向けて～

境木中学校では、5月22日（金）に生徒総会が予定されています。現在、各クラスで生徒総会に向けた議案書の検討が始まっています。議案書を拝見しましたが、生徒会本部の令和8年度活動目標（案）には、『一人一人が主役の学校をつくる』と掲げられており、大変意義深く、素晴らしい目標だと感じました。各委員会の活動目標も、この生徒会本部の目標を基に、具体的な内容が示されています。一人一人がまさに主役となる学校を、ぜひ皆さんの力で目指してほしいと思います。

生徒自らの考えや思いをもとに学校をつくっていくこと、自分たちの社会を自分たちでつくっていくとする取り組みは、「自治活動」と呼ばれます。先生たちも、皆さんの自治活動をしっかりと支えていきます。

ここで生徒の皆さんに質問します。もし、大人が皆さんの考えや行動をすべて決め、「決められた通りに行動しなさい」と言われたら、どのように感じるでしょうか。多くの人が違和感や抵抗を感じるのではないのでしょうか。やはり、自分のことは自分で考え、自分で決めたいと思うはずで。

令和5年4月には「こども基本法」が施行されました。この法律には6つの基本理念が示されていますが、その中の一つに、次のような理念があります。

### ③ 全てのこどもについて、年齢及び発達 の程度に応じ、自己に直接関係する全ての事項に 関して、意見を表明する機会や多様な社会的活動に参画する機会が確保されること

これは、子どもには自分の意見を表明する権利があり、大人はそのための場をしっかりと確保しなければならない、という考え方です。生徒総会は、まさにその理念を実現する場であり、自分たちの意見を出し合い、よりよい学校生活を送るために何ができるかを考える大切な機会です。自分の立場だけでなく、仲間のことを考える視点を持ち、話し合ったことを実現していきましょう。うまくいくこともあれば、思うようにいかないこともあるかもしれません。その時は、また考え、話し合えばよいのです。意見を出し合い、挑戦を重ねることが、よりよい学校生活、そしてよりよい社会へとつながっていきます。

5月から6月にかけては校外学習も行われます。1年生はPAA、2年生は東京遠足、3年生は修学旅行です。これらの行事はどれも、仲間と協力しながら自分の役割を考え、集団の中で行動する力を育てる大切な機会です。準備や当日の活動の中で、意見が食い違う場面や思うように進まないこともあるかもしれません。しかし、その一つ一つの経験が、皆さん一人一人の成長につながり、クラスや学年の絆を深めてくれるはずで。

生徒総会での話し合いも、校外行事での学びも、すべてが「自分たちの学校生活」をよりよくしていくための大切な活動です。ぜひ、一つ一つの場面に主体的に関わり、自分の考えを大切にしながら、仲間と対話し、前に進んでください。

私たち教職員も大人の一人として、皆さんの意見を尊重し、共によりよい学校づくりを進めていきます。